

校報松風 ～ つながる ～

平成31年 4月10日
由利本荘市立新山小学校
学校報 第2号
発行：校長

新しい仲間113名入学

6日(土)に、元気でかわいらしい113名の新1年生が入学しました。5年生がエスコートして入場した1年生。担任が「1年〇組の皆さん。」と呼びかけると、「はい。」と返事をして立つことができました。

校長式辞では、「あいさつ」「返事」「自分の命を守ることを頑張ること」としてお願いしました。その中で1年生に「〇〇してください。」や「〇〇しましょうね。」と呼びかけると「はい。」と応えることができる1年生でした。とても立派で驚きました。これからの成長がとても楽しみな子どもたちです。



在校生歓迎の言葉



「はい。」と応えることができましたね。

今回は、長谷部市長さんとPTA会長さんからご祝辞を頂戴することができました。式の最後に、「在校生歓迎の言葉」で、6年生の凌介さんが、落ち着いて堂々とあいさつをしてくれました。とても頼もしく感じました。

式後に、2年生のアトラクションがありました。新山小学校の生活を教えてくれる内容でした。ここでは、1年生全員が食い入るように見つめていました。2年生の大きな声が体育館に響き、自信いっぱいの発表でした。鍵盤ハーモニカで演奏したり、縄跳びの技を見せたり、ダンスをしたり。写真から歓声聞こえてきそうな感じがしませんか。ダンスの時には、思わず立ち上がる1年生もいて、とてもかわいらしく思いました。2年生の頑張り、5年生の優しいエスコート、6年生の最上級生としての働きぶり。入学式は、主役は1年生ですが、それぞれの学年の頑張る姿にも、「しっかり迎えてあげよう」「自分たちの役割を果たそう」という思いを感じることができて、校長として嬉しく思いました。



お兄さん・お姉さんの活躍(2年生)



入学式に引き続き、2年生が9日から1年生の朝のお手伝いを頑張っています。玄関でお世話する子ども、教室でお世話する子ども、各教室を回ってあいさつをする子ども。それぞれの役割を楽しそうに頑張っています。

9日に初めて登校した1年生が、玄関が違うためお兄さんと別れることになったら、急に寂しくな



て泣いてしまいました。でも、1年生の玄関まで行ったら、2年生のお兄さんやお姉さんたちが待っていて、靴棚もわかって一安心。ホッとした顔になりました。

お世話される1年生も嬉しそうでした。

これは、2年生の生活科の学習の一環でもあります。もう、2年生の学習が始まっています。

3年生の教室から

校内を回っていると楽しい声が聞こえてきたのでお邪魔しました。右の写真は3年生の学習の一場面です。国語の学習の中に、自己紹介の内容があります。円になって順に自己紹介をしていきますが、隣の人の話をちゃんと聞いて、「〇〇が好きな〇〇さんの隣の(自分な名前)です。」と言い、それから自分の好きなものをつづるルールです。

- ・ちゃんと聞いていること
- ・自分の好きなものを紹介できること

この2つのことをどきどきしながら頑張っていました。お互いの顔をちゃんと見て、みんなで丸く円になっているのが素敵です。このように行くと、早く仲良くなれそうですね。顔を見合せ、心をつなげて、学級の温かい「和」をつくってってもらいたいものです。



廊下の雨具かけの上に…

3年生廊下の雨具かけの上に置かれた一輪挿し。入学式で、1年生や保護者の方々が通るところでもありますから、職員が飾ってくれたのでしょうか。ちょっとした心配りに、優しさやゆとりを感じます。こんな心の余裕をもって一年間過ごしたいものだと思います。職員に感謝です。

